

2019年11月8日

各位

会社名 株式会社 コナカ  
代表者名 取締役社長 CEO 湖中 謙介  
(コード番号: 7494 東証第一部)  
問合せ先 専務取締役 CFO 二田 孝文  
(TEL 045-825-7700)  
<http://www.konaka.co.jp/>

**2019年9月期通期業績予想と実績値との差異  
並びに特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ**

2018年11月9日に公表しました2019年9月期通期業績予想と実績値との差異並びに特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しにつきまして、下記の通りお知らせ致します。

記

1. 2019年9月期通期における業績予想と実績値との差異

(1) 2019年9月期連結業績予想と実績値との差異 (2018年10月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	64,300	1,500	2,100	650	22.32
実績値 (B)	60,698	73	454	△5,344	△183.54
増減額 (B-A)	△3,601	△1,426	△1,645	△5,994	—
増減率 (%)	△5.6	△95.1	△78.4	—	—
(ご参考) 前期実績 (2018年9月期)	65,145	901	1,368	△493	△16.93

(2) 2019年9月期個別業績予想と実績値との差異 (2018年10月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	37,000	500	1,100	100	3.43
実績値 (B)	35,617	△383	3	△4,672	△160.49
増減額 (B-A)	△1,382	△883	△1,096	△4,772	—
増減率 (%)	△3.7	—	△99.7	—	—
(ご参考) 前期実績 (2018年9月期)	38,826	44	532	△755	△25.94

(3) 2019年9月期通期業績予想と実績値との差異理由

主力のファッション事業において、上期(10月～3月)は暖冬の影響によりコート等の防寒衣料が苦戦し、売上計画比△2.9%となりました。下期(4月～9月)におきましても依然厳しい経営環境が続く、クールビズの更なるカジュアル化や豪雨及び台風などの自然災害の影響、更には消

費増税に伴う駆け込み需要も想定を下回ったことから、売上計画比△9.0%（通期では計画比△5.6%）となりました。

利益面につきましては、スーツを中心とした高品質な機能性商品の開発・販売による売上総利益率の改善、広告宣伝費（紙媒体から SNS へのシフトによる効率化）や退店による店舗経費等の削減にも取り組んでまいりましたが、売上の減少を補いきれず、営業利益及び経常利益が予想値を下回りました。

加えて、減損損失の計上及び繰延税金資産の取崩により親会社株主に帰属する当期純利益が予想値を下回る結果となりました。

## 2. 特別損失の計上

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社グループの資産（建物・土地等）について、収益性の低下に伴い、将来の回収可能性を保守的に見積もった結果、想定外に膨らみ第4四半期連結会計期間に減損損失を連結 3,990 百万円・個別 3,512 百万円計上致しました。

## 3. 繰延税金資産の取崩

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」に基づき、現時点での将来の課税所得を保守的に見積り、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を連結（個別）375 百万円取崩し法人税等調整額に計上致しました。

以 上